

栃歯発第393号
令和3年11月10日

関係団体長 各位

栃木県歯科医師会
会長 赤沼岩男
〔公印省略〕

令和3年度第1回在宅歯科医療従事者研修会開催（オンライン開催）について

晩秋の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

会務運営等につきまして、平素特段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび本会では、県内の在宅歯科医療の推進を図ることを目的に国の基金を活用し、標記研修会を下記によりオンラインにて開催することといたしました。

つきましては、多くの参加者が得られますよう貴会会員等への周知について、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、研修会にご参加いただける方がおられましたら、①所属・勤務先②職種③氏名④連絡先（電話）を記載の上、メール（kensyu@tochigi-da.or.jp宛）にて、令和3年12月6日（月）までに本会事務局あてお申し込みくださるようお願い申し上げます。追って本会より12月7日（火）に招待メールを送信いたします。

ご不明な点がございましたら、県歯事務局（TEL:028-648-0471）までご連絡をお願いいたします。

記

1. 日時 令和3年12月12日（日）午後2時～午後4時
2. 場所 Web会議ツールを活用したオンライン開催
（使用ツール：米Cisco Webex社「Cisco Webex Meetings」）
3. 講演 在宅で歯科医師が行う口腔管理～口腔のケアから食支援～
柏瀬歯科医院 院長 柏瀬昌史 先生
4. 対象者 医療従事者など
5. その他
 - ・接続テストを12月8日（水）・9日（木）【午前9時～10時】に実施いたしますので、是非ご利用ください。
 - ・キャリアメール（ドコモ・au・ソフトバンク）でお申込みいただく場合、迷惑メール設定等により招待メールが届かない可能性がございますので、「@tochigi-da.or.jp」からのメールを受信できるように予め設定をお願いいたします。

在宅で歯科医師が行う口腔管理～口腔のケアから食支援～

柏瀬歯科医院 院長 柏瀬昌史

在宅歯科医療の重要性について、現在では以前より浸透してきていると感じています。また会員の先生方も、診療室を出て在宅や施設へと患者さんの口腔を守るために奔走されている先生が増えてきているように感じます。歯科医療機器メーカーもそのような在宅診療をサポートするために努力されていて、以前よりも在宅歯科診療がやりやすくなってきました。その様な中で改めて私が思うのは、在宅歯科診療であっても歯科医師の責務として「食べる喜び」を支える事、いわゆる「食支援」であると思っています。在宅では診療室と比べかなり多様な状況が多く食支援も簡単ではないです。その中でいかに食支援をしているのか、経験から得たことを事例を交えお話をしたいと思います。

柏瀬昌史先生ご略歴

- 平成 3年3月 東京歯科大学 卒業
- 平成 3年4月 「東京歯科大学歯科保存学第一講座」入局
- 平成 6年4月 千葉県四街道市「小沼歯科医院」勤務
- 平成 9年4月 群馬県太田市「太田本島総合病院 歯科口腔外科」勤務
- 平成 16年4月 栃木県足利市「柏瀬歯科医院」
- 平成 25年5月 一般社団法人足利歯科医師会理事
- 平成 29年6月 一般社団法人栃木県歯科医師会理事
- 令和 3年6月 一般社団法人足利歯科医師会副会長

所属

- 日本老年歯科医学会
- 全国訪問歯科研究会